

コミュニケーション No. 2

発行日時：2019年1月24日 00:00	文章番号：4-02
宛先：全参加者	ページ数：3
発行者：技術委員長	添付資料：1（公式車両検査 / 再車検場 案内図）

発行内容：公式車検、出走後再車両検査について

1. 公式車検の時間指定

1-1 公式車検時間（2月1日 9:00~16:00）を次のように内割する

グループ	カーナンバー	時間	備考
1	1	09:00~10:00	JSR
2	2 / 3	10:00~11:00	JSR
3	4 / 5	11:00~12:00	JSR
		12:00~13:00	Extra time
4	11 ~ 16	13:00~13:30	JN-1
5	17 ~ 26	13:30~14:00	JN-1 JN-2 JN-3
6	27 ~ 38	14:00~14:30	JN-3 JN-4 JN-5
7	39 ~ 46	14:30~15:00	JN-5 JN-6
		15:00	Zero Time
8	50 ~ 57	15:00~15:30	BC-2
9	58 ~ 64	15:30~16:00	BC-2 BC-4

※上表の通り JSR 車両は 12:00、全日本車両は 15:00 までに検査を終えること。

※公式車検にて不適合とされた車両の再検査は指定時間外においても受け付けるが、検査場入場前に技術委員長まで申し出ること。又その最終時間は 16:00 とし、第9グループのみ若干の猶予を考慮する場合がある。

1-2 JSR車両のターボリストラクターは、公式車検場にて計測及び封印を行う。車検担当メカニックは計測の為に準備をすること。

1-3 全日本車両のターボリストラクター計測と封印は、サービスパーク各車パドックにて 10:00~11:00 の間に実施する。対象となる車両は計測及び封印の準備をしておくこと。

1-4 車検場へは指定搭載用品・乗員の装備品のみを持参し、荷物等は車両から除いて受検すること。

1-5 車両重量検査時、RR車両・RN車両はスペアタイヤを一本搭載し、その他の車両はスペアタイヤを除くこと。また燃料の残量は正確に申告すること。

1-6 規定重量維持のバラストを取り付けた場合、車重計測時に固定状態の検査を行い封印される。

2. 公式車検遅刻への対応

2-1 公式車検において指定された時間内に受検出来ない場合、次の通り対応する。

- ① 指定された車検時間帯に参加クルーがレッキ中で、クルー以外の車両責任者が不在の場合。
- ② 車両責任者が複数の車両を担当する為、時間内の受検が困難な場合。

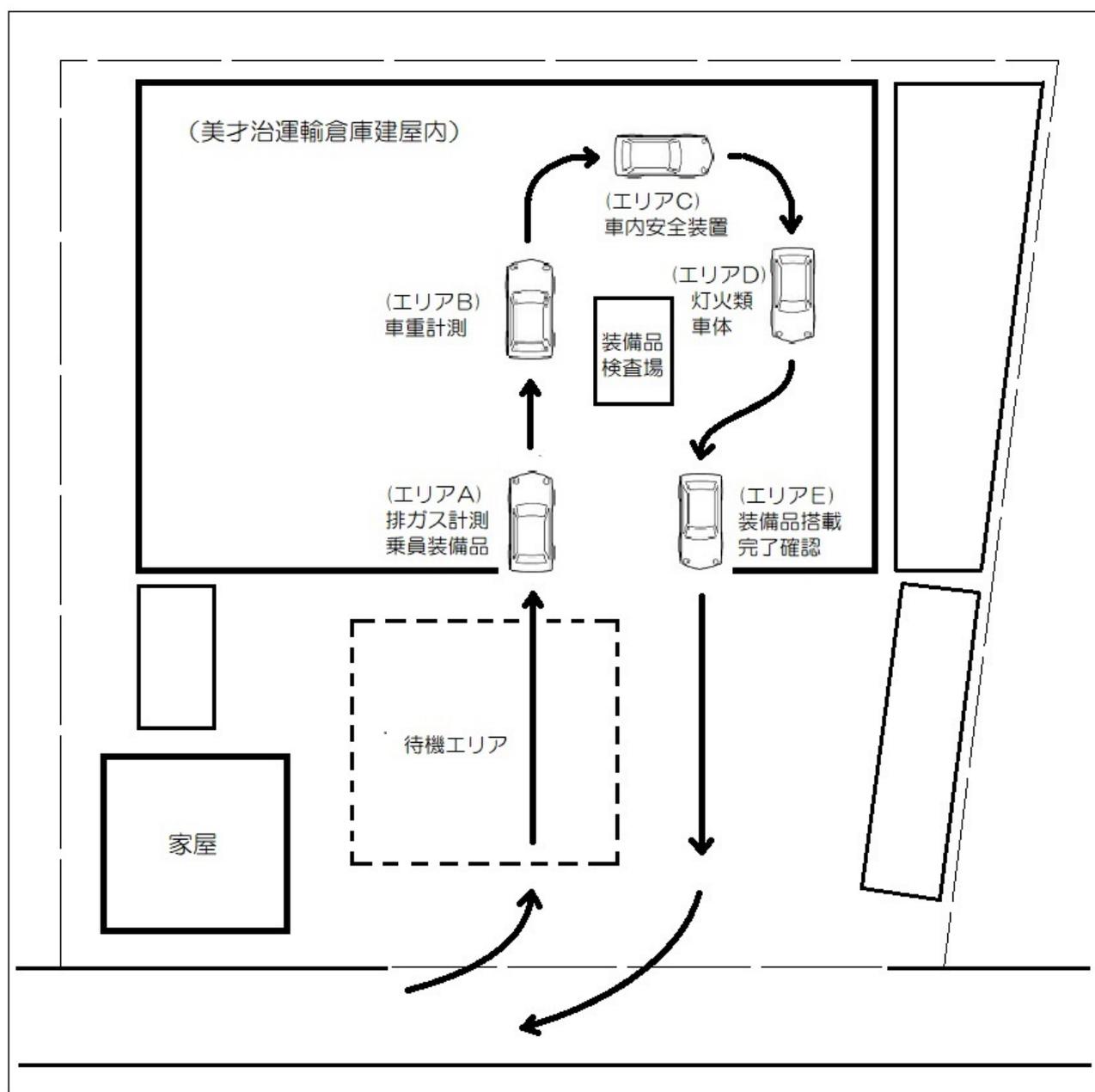
上記①、②の理由により公式車検指定時間に遅れた場合、参加者又は車両責任者は技術委員長又はCROに連絡し、再び指定された時間にて受検すること。

2-2 公式車検を受ける車両は、本競技出走用タイヤ又は本競技出走用タイヤと同サイズのを装着すること。

※ 公式車検場敷地内は、各車検グループに割り当てられた時間以外の入場は出来ない。また地元住民の迷惑となるため接続道路での待機と近隣施設への乗り入れを禁止する。検査持込み担当者は自車グループの開始時間と終了時間を確実に把握し、検査時間を順守すること。

3. 公式車検場レイアウト

3-1 公式車検場のレイアウトを下図の通りとする。

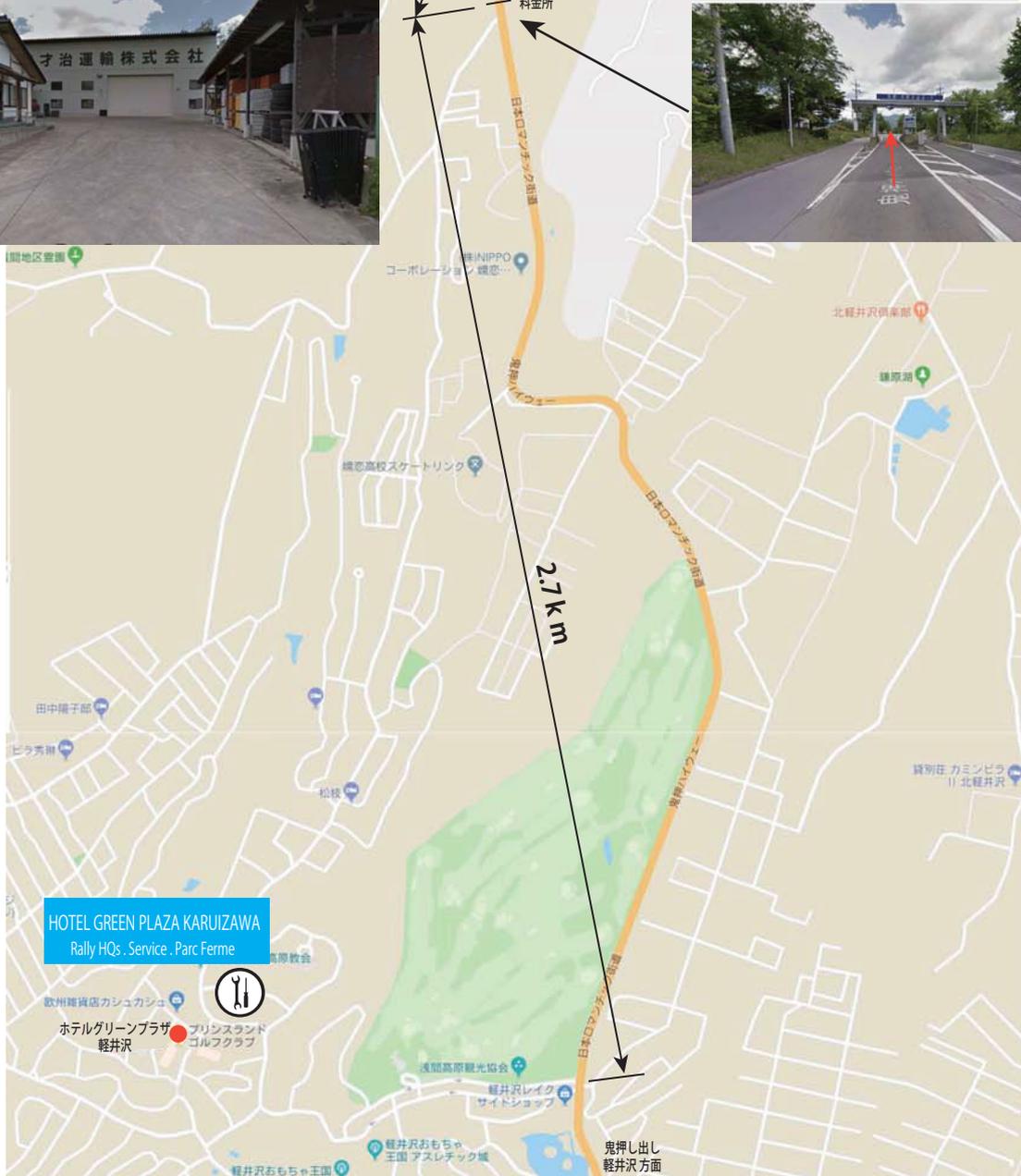


※正面のセレモニーホールの駐車場には絶対に入らないこと!

4. 出走後再車両検査について

- 4-1 出走後の再車両検査は公式車検と同じ倉庫内で行うが、検査の対象となった参加者は係員の指示に従い、競技車を車検場に搬入し再検査を受けること。尚、車検場への搬入及び立ち会いは、参加ドライバーのほか車両責任者が行っても良い
- 4-2 再車両検査の対象となった参加者は、該当車両の車検証原本の他、各構成部品の公認書、車両解説書及びカタログ等を持参し、技術委員の求めに対応しなければ成らない。
- 4-3 再車両検査は分解検査を伴う場合を想定し準備をすること。エンジン関係やサスペンション等はその対象となる可能性があることを考慮すること。
- 4-4 分解検査に必要な作業は参加者側の責任で行われ、確認・計測等の検査のみ技術委員にて行う。その場合検査エリアは外部より隔離され、作業者と技術委員のみ入場が許される。

コミュニケーション2 添付書類 公式車両検査 / 再車検場 案内図



HOTEL GREEN PLAZA KARUIZAWA
Rally HQs. Service. Parc Ferme

ホテルグリーンプラザ 軽井沢

鬼押し出し 軽井沢方面